

平成 20 年度学術ポータル担当者研修資料
機関リポジトリと著作権 演習

筑波大学附属図書館情報管理課 (専門職員)

斎藤 未夏

■ ツール

- ✓ SHERPA/RoMEO list <http://www.sherpa.ac.uk/romeo.php>
- ✓ 学協会著作権ポリシーデータベース <http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/scpj/>
- ✓ 刊行元 (学協会・出版社) の Web サイト
- ✓ 黒澤節男 『機関リポジトリと著作権』 広島大学図書館編集・発行, 2008. 3, 35p.
<http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/metadb/up/ZZT00003/Repository-Copyright.pdf>

■ 刊行元方針の見つけ方

- SHERPA/RoMEO だけでなく, 必ず著作権譲渡契約 (Copyright Transfer Form 等) の内容を確認する。
- 自分が論文投稿者で, 自分にはどのような権利があるのか, という立場・観点で探す。
 - ◇ 出版社 Web サイトのトップページ等にある “Terms & Conditions” や “Copyright” は, 閲覧者・購読機関向けのもの。
 - ◇ 個々の雑誌ページの “Guide for authors” や “Submission” といったページをチェックする。たいてい Copyright Transfer Form をダウンロードできる。

■ 基本問題

学術雑誌に掲載された以下の論文を機関リポジトリに登録することが可能か, 刊行元の方針を調査してお答えください。

1. Asakura, S; Tajima, O; Koyama, T
Fluvoxamine treatment of generalized social anxiety disorder in Japan: a randomized double-blind, placebo controlled study CINP
Int J of Neuropsychopharmacology, 10(2), p.263-274, 2007.
2. Yoshida, S; Kanitani, Y; Takeuchi, O; Shigekawa, H.
Probing nanoscale potential modulation by defect-induced gap states on GaAs(110) with light-modulated scanning tunneling spectroscopy
Applied physics letters, 92(10), p.102105-1-102105-3, 2008.
3. 野堀嘉裕, 龍原哲, 吉本敦, 寺岡行雄, 伊藤太一 平成 20 年度学術ポータル担当者研修
森林計画最前線: 緑豊かな森林の育成を目指した最新研究 名古屋大会場:2008 年 7 月 24 日(木)
日本森林学会誌, 84(6), p.489, 2005. NII 会場:2008 年 8 月 28 日(木)
4. Horikawa, T. et al.

Src homology 2 domain-containing protein tyrosine phosphatase substrate 1 regulates the induction of Langerhans cell maturation
European J. of Immunology, 36 (12), p.3216-3226, 2006.

5. Liu, P; Kobayashi, E; Ohsawa, T; Sakata, M
Case study on health assessments related to a modal shift in transportation
Journal of Marine Science and Technology, 11 (3), p.201-207, 2006.

■ 応用問題

1. 基本問題 1. の論文を機関リポジトリに登録したところ、海外のある大学出版社から「この論文を自身の出版物に再録したい」との問合せがありました。あなたはへと答えますか？
2. 次の論文はすでに Web 上で公開されていますが、掲載雑誌の紙媒体は発行前で、巻号が未定です。機関リポジトリに登録できるでしょうか？
Okushima, S; Tamura, M.
A double calibration approach to the estimation of technological change
J Policy Model (2008) (Article in Press), doi:10.1016/j.jpolmod.2008.03.003
3. 「博士論文に、関連論文として、自分が執筆して学術雑誌に掲載された論文の抜刷りを挿入している。機関リポジトリに登録できるか？」との問合せに対し、あなたはへと答えますか？